会計年度任用職員数の推移

◎一般行政部門(※1)の会計年度任用職員数(※2)は185人で、平成17年度（108人）と比較し、77人増加しています。

◎職種別の主な増減内訳や理由は、下記のとおりです。

（主な増加理由）

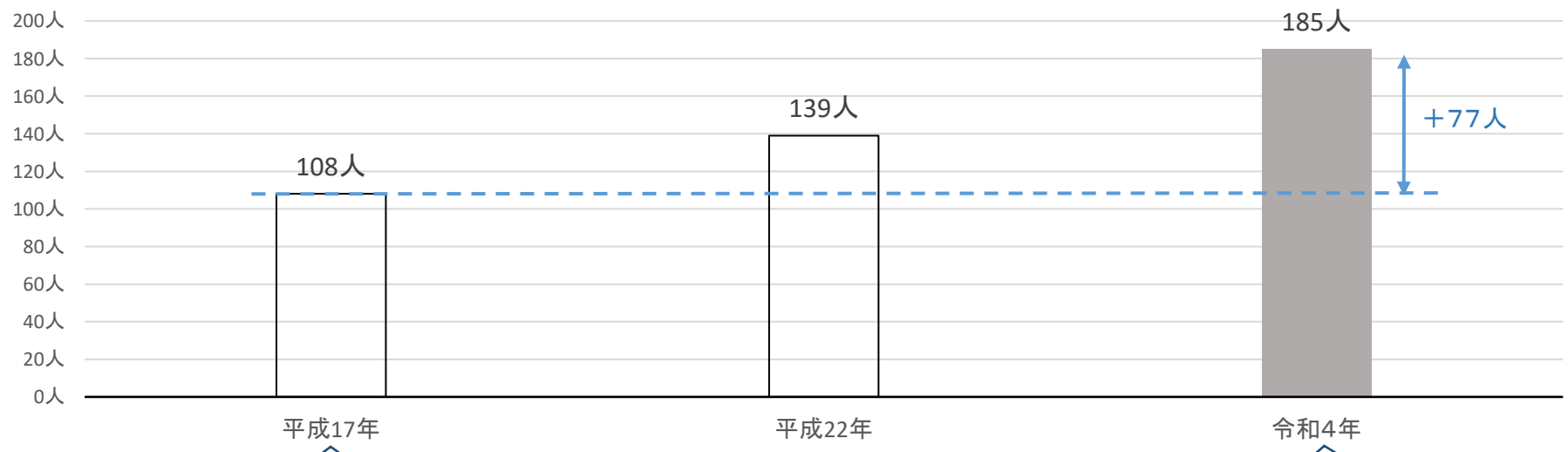
①保育士等　＋56人　（開所時間の延長や低年齢児保育など、保育サービスの充実を図るため）

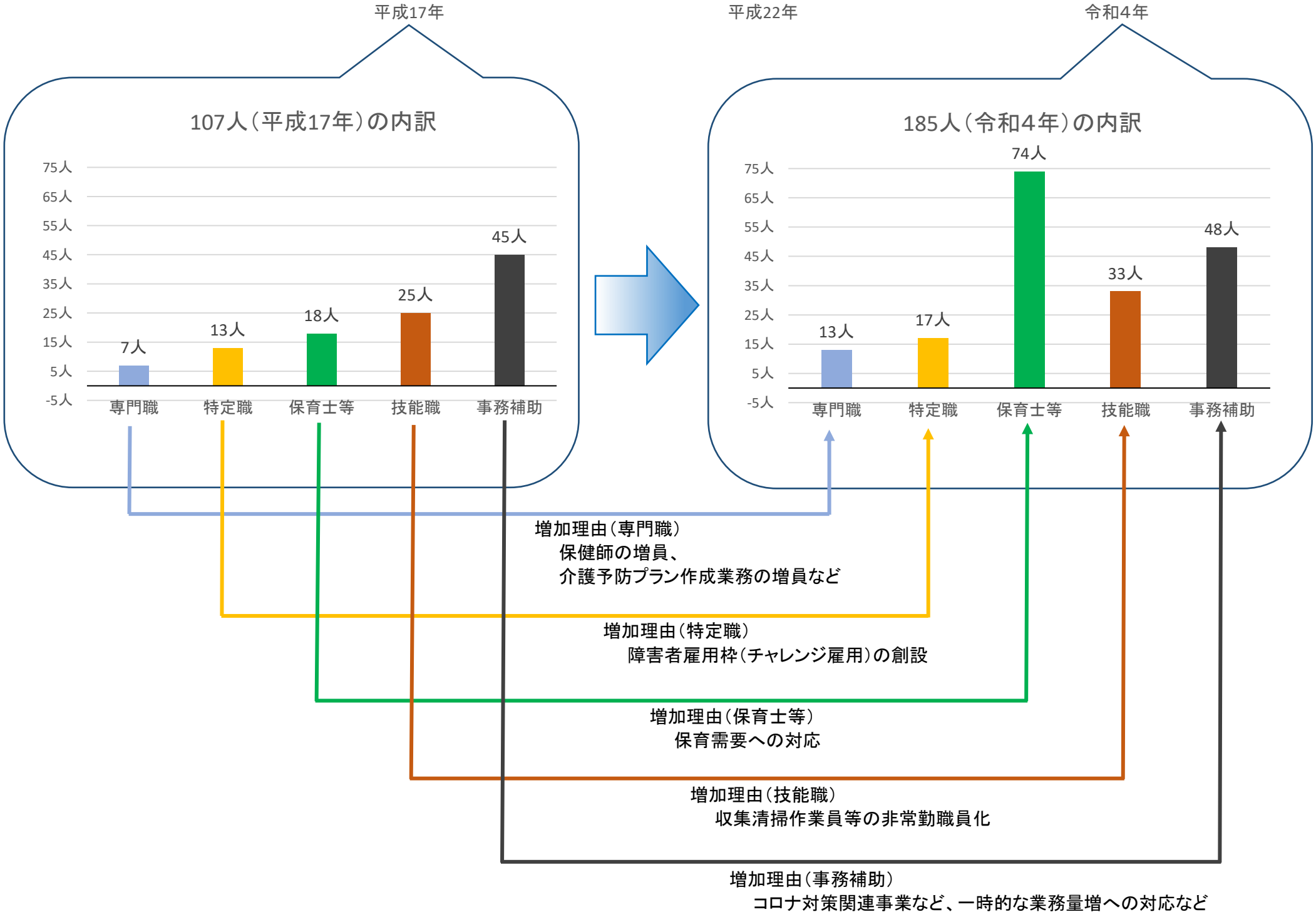
②専門職　　＋6人　（保健師や介護保険関連の業務量増への対応のため）

③事務補助　＋3人　（コロナ対策関連事業など、一時的な業務量増への対応のため）

※1）一般行政部門とは、総数から、特別行政部門に分類される教育部門（幼稚園・高校教諭等）や消防部門、公営企業部門（海南医療センターや水道等）を除いたものです。特別行政部門や公営企業部門（病院除く）を含めた会計年度任用職員数は、平成17年度は215人、令和4年度は287人であり、72人増加しています。

※2）1週間の勤務時間が20時間以上37時間30分未満の短時間勤務の場合も含んでいます。





専 門 職	介護予防プラン作成、保健師、管理栄養士など
特 定 職	各種相談員、児童厚生員、チャレンジ雇用など
保育士等	保育士、保育士補助員
技 能 職	清掃収集作業員、給食調理員、道路補修作業員、施設維持管理員など